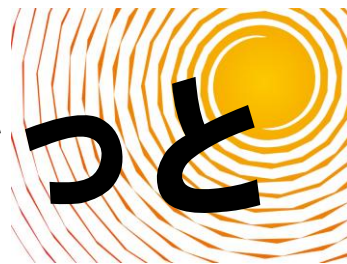


いつか 必ず きっと



40日間の「中2の夏休み」に突入します。

間もなく、夏休みに入ります。学校を離れます。チャイムも鳴りません。自宅でも、お家の目の行き届かない時間が今まで以上に増えることになります。つまり、自分で自分をコントロールすることが求められるのです。夏休みに入る前にもう一度、頭で理解できていることと行動が一致しているかどうかを確認しながら生活してください。そして夏休みは、物を大切に、他人を大切に、言葉を大切に、自分を大切に生活してください。自分で自分を信じられる夏休みにすることができれば、自他の心身を傷つけたり、生命を脅かすことは絶対にはないと思います。

とは言え、夏休み中は、気持ちが大きくなり、つい魔が差してしまうこともあるかもしれません。街中で、見知らぬ誰かの間違いやマナー違反を見かけたときに、それを指摘するような正義感を持てとは言いません。自分の身に危険が及ぶことがあるからです。そういう時は、迷わずに警察や大人の力を頼ってください。ただ、間違いを起こそうとしているのが仲間なのであれば、「やめろ!」と言える正義感だけは持ってもらいたいと思います。そして、仲間からそう言われたときに、行動を抑えられる「聴く力」と「修正力」を持ってもらいたいと思います。

みんなは、好奇心旺盛な中学生です。「楽しいと思えることのすべてが正しいことではない」ということを心に深く刻んで過ごしてもらいたいと思います。夏休みに失ってはいけないものは、「信用」「将来」「命」です。8月30日(月)にプラスのエネルギーをたっぷりと充電したみんなに会えることを期待しています。

夏休み明けにまた、一回り成長した134人で「信頼と優しさあふれる希望に満ちた完全燃焼軍団」をともに育てていきましょう。

インターネットに接続できる機器の使用について

「子ども」というのは、“自分の中のペースやルール”で物事を考えて、行動しがちです。自分の行動がどれだけ周囲に影響を及ぼすか?ということが、よくわかっていないようです。ですから、そんなつもりはなかった言動で、相手を不快な思いにさせたり、時には心に突き刺さるような傷を負わせてしまうこともあります。

インターネット上では、自分の家で、相手の表情を見ることなく機器を操作しながら発信することができるので、なおさら、そういう傾向が強くなります。中学生のSNSを使っただけで、中学生を陥れようとする犯罪は、後を絶えない状況です。インターネットに接続できる機器の使い方を間違えると「信用」「将来」、最悪「命」を失うことになります。

インターネットに接続できる機器を買い与えている場合は、何のために必要なのか?どのように使うのか?などを確認していただき、必ずルールを作ってください。それを守らせるようにしてください。また、不適切な情報や危険な出会い等を防ぐために、フィルタリングサービスを必ず利用してください。インターネットに接続できる機器の使い方については、夏休み前に親子で会話していただければと思います。

- ・ SNSなどで人の悪口を書き込んだり、事実と異なる噂を流したりするなど、人権侵害やいじめが発生し、被害に遭った子どもが不登校となるなどの事例も発生しています。
(信用を失います)

- ・ 一度ネット上にあげてしまったものを完全に削除することはできません。
(将来を失うことになります)

- ・ インターネット上で知り合った人に個人情報(氏名・顔写真・LINEのQRコード・メールアドレスなど)を教えることはもちろん、絶対に会ってはいけません。女子生徒が、性的被害を受けるケースが増えています。
(命を脅かすことになります)

子どもを守るために、手は離しても、目は絶対に離さない!



夏休みには、宇都宮 GIGA スクール構想の取り組みとして、クロームブックを持ち帰ることになります。部屋のオブジェにすることなく、まずは、どんどん活用してみましょう。クロームブックを使っていったい何ができるのか?先生たちもまだよくわかっていません。きっと、夏休み明けにはみんなの方が使いこなせるようになっていくと思います。どんなことができたかを夏休み明けに先生たちに教えてください。